

当日次第及び報道資料

『菊池の空から』リーフレット提供、要望書の確認

- 日時：令和元年8月9日（金）10時から
- 場所：菊池市役所市長公室
- 菊池市副市長、教育長 他
- 訪問者：くまもと戦跡ネット 高谷 他
菊池温泉観光旅館協同組合 岩永 誠氏

1 啓発リーフレット『菊池の空から ～原田菜さんと陸軍第二十七振武隊の軌跡』発刊、菊池市への贈呈

- (1) 菊池飛行場に関する啓発リーフレットを発刊し、菊池市への提供。
本リーフレットを通して、地元菊池での「戦争の実相」を知り、「平和の大切さを語り継ぐ」資料として活用していただきたい。
- (2) 本リーフレットは、太平洋戦争開戦から70年となる平成23年8月に菊池温泉観光旅館協同組合岩永氏が中心となって開催した夏の平和展「平和をつたえる原田菜さんと私たち」で、高谷が担当した歴史資料を再調査し、最新資料（表紙の米軍撮影資料）・高解像度写真知覧特攻平和会館資料等を追加しまとめたものである。
- (3) 本リーフは、熊本県内の特攻隊に関わる初めての刊行物である。
また、菊池飛行場に関しては、本会で平成30年度に刊行した『菊池飛行場を活写する』について、2件目の刊行物である。
- (4) リーフ配布計画等
 - A4版、6頁、巻三つ折り5000部印刷。個人へは基本「無料配布」
 - 菊池市生涯学習課からは、市内各学校等への配布を依頼 ※200部用意
 - 菊池市中央図書館では、窓口で「無償配布」の予定 ※当面300部用意
原田菜さん遺詠の短冊3幅、リーフレットパネル6枚の展示予定
 - 熊本市立図書館（熊本市中央区大江）では、窓口で「無償配布」予定 ※200部用意
 - 来所ができない方、遠方の方は、郵送料を各自負担での提供も可能。
返信用A4封筒に宛名を書き、140円切手を貼り、〒865-0061・玉名市立願寺126-5・くまもと戦跡ネット事務局高谷宅へ郵送での依頼の事。

2 「旧陸軍菊池飛行場爆撃場の文化財包蔵地への追加指定」要望書の確認

- (1) 平成30年2月13日付くまもと戦跡ネット第33号「旧陸軍菊池飛行場爆撃場の文化財包蔵地追加指定について（要望）」のその後の状況確認
- (2) 「菊池飛行場爆撃場の近代遺跡としての包蔵地追加指定」要望の概要
 - 菊池市教育委員会では平成23年度より菊池市出田地区の県営圃場整備事業を進められ、平成27年度は「医者どん坂遺跡」の事前発掘調査が行われた。特に「第C-5調査区」では、この一角が旧陸軍菊池飛行場「爆撃場」であった事から、九五式四^キ。演習弾2発と九五式十^キ。代用爆弾片多数が検出された。
 - 本地区は旧陸軍菊池飛行場用地内で、全国的にも貴重な「爆撃場・射爆場」と実物演習弾・代用爆弾がセットで確認できる希少な近代遺跡・遺構でもあり、周辺部の保存等が必要。
 - 出土状態から周辺部にまだ多数の代用爆弾等の埋納が予想される。平成28年熊本市画図町で発見されたM76落下傘付焼夷弾の様に、爆発が危惧される不発弾遺棄の可能性も想定されるので、周辺部の安全対策も必要。
 - 鹿児島県南九州市「知覧飛行場」では、全域を包蔵地として指定済み。
- (3) 添付資料
肥後考古学会第271回例会「菊池飛行場出土演習弾と熊本市画図町発見M76焼夷弾」の高谷発表資料



連絡先
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表
戦争遺跡保存全国ネットワーク 運営委員 高谷 和生
自宅／〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
個人携帯 090-1513-5528
Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp
HP https://www.kumamoto-senseki.net/